

令和4年度 実績報告

海の星鷺の宮幼稚園

1 全般状況

コロナ禍の状況や社会情勢、保護者のニーズなどを照らしあわせながら、すすめました。特に行事や保護者の参加人数など、可能な範囲内でコロナ前にもどし、園児たちの経験値を保つよう心掛けました。また、質の高い保育を目指し、若手教員の育成に力を入れました。

2 海の星鷺の宮幼稚園の概要

(1) 令和4年度事業概要

- ・屋上防水、外壁塗装工事
- ・R5年度に向けて、制服の変更を検討
- ・OJTの配置

(2) 設置する幼稚園の課程、定員、修業年限等

(ア) 入園定員等

年次別	保育年限	定員	利用定員	学級数	入園資格
満3歳児	4年	60名	24名	1	
3歳児	3年		48名	2	満3歳～満4歳未満の幼児
4歳児	2年	70名	48名	2	満4歳～満5歳未満の幼児
5歳児	1年	70名	60名	2	満5歳～入学始期に達する幼児
計		200名	180名	7	

学年開始以降、満3歳を迎える幼児を入園させることができる。(以下「満3歳児」という。)

(イ) 園児数の状況

令和5年3月31日現在

学年	定員	園児現員	備考
満3歳児		22名	
3歳児	60名	44名	年度当初入園者41名
4歳児	70名	62名	年度当初入園者63名
5歳児	70名	49名	年度当初入園者48名
計	200名	177名	

(ウ) 教職員の概要

令和5年3月31日現在

区分	常勤	非常勤	計
園長	1		1
教諭・講師	9		9
講師(英語含む)		14	14
用務・保育補助		2	2
バス添乗		1	1
教職員計	10	17	27

3 事業の概要

(1)保護者対応

- ・ クラス毎、グループ毎で開催していた行事を、ほぼコロナ禍前に戻し、全園児による形式を復活させました。また、保護者の参加人数も増やし、多くの方に様子を見ていただくことができました。特にクリスマス会は、「サーラ音楽ホール」を借りることで、大人数が収容でき、3学年合同の聖劇を発表することができました。指定席にすることで、早朝からの場所取り問題が解決し、その点でも大変好評でした。卒園証書は、3年ぶりに銘々に渡すことができました。

講師による講演会も復活し、保護者の方の子育てに関する質問に講師が答える機会を設けました。

(2)教員の育成

- ・ 新規採用者は1年間を通してフリーの立場に置き、さまざまな場面、学年、を経験させることができました。OJTをおくことで、気楽に、早めに、相談できるようにし、離職を防ぐ方法として有効であったと感じます。

臨床心理士による職員研修を行い、保護者の気持ちに寄り添いながら、適切な言葉で表現、伝達する方法を学びました。

(3)園児募集の工夫

幼稚園開放「ほしのこくらぶ」は、コロナ禍の影響か参加者が減りました。そこで、いままでは対象外であった乳児も参加できる日を新たに設定し、当園のことを幅広く知っていただくよう努めました。

(4)コロナ感染対策

引き続き、換気や掃除を心がけました。検温や少人数制の食事は廃止しました。

4 その他

R5年度 年少組から、制服、制帽を変更することを検討しました。

保護者の負担を軽減するため、制服のとらえ方を今までと変えました。体操服の上からはおることのできるスモック型にし、値段も安価になります。